

琉球大学大学院理工学研究科における長期履修制度実施要項

平成22年1月27日
理工学研究科委員会承認

(趣旨)

第1条 この要項は、琉球大学大学院学則第18条の規定及び琉球大学大学院における長期履修制度実施のガイドラインに基づき、琉球大学大学院理工学研究科（以下「研究科」という。）における長期履修制度の実施について、必要な事項を定める。

(目的)

第2条 職業を有している等の事情により、標準修業年限で修了することが困難である学生を対象に、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修させて学位の取得ができるようにすることを目的とする。

(修業年限等)

第3条 長期履修制度の修業年限は、次のとおりとする。

- (1) 博士前期課程においては、3年間又は4年間
 - (2) 博士後期課程においては、4年間、5年間又は6年間
- 2 長期履修制度の履修期間は、年単位とする。
- 3 休学期間は、長期履修の修業年限に含めないものとする。ただし、標準修業年限を超えることはできない。

(申請資格)

第4条 長期履修を申請できる者は、次のいずれかに該当する学生とする。ただし、最終修学年度に在学している学生は申請することができない。

- (1) 職業を有し標準修業年限で修了することが困難な学生
- (2) 育児、出産、長期介護等により標準修業年限で修了することが困難な学生
- (3) その他やむを得ない事情により標準修業年限で修了することが困難であると研究科委員会が認めた者

(申請手続)

第5条 長期履修を希望する学生は、あらかじめ指導教員と長期履修の必要性、履修計画を相談し、その承諾を得なければならない。

- 2 長期履修を希望する学生は、次の申請書等を学務担当に提出する。
- (1) 長期履修申請書（別紙様式1）
 - (2) 長期履修（長期研究指導）計画書（別紙様式2）
 - (3) 在職証明書又は在職が確認できる書類（職業を有している場合）
 - (4) 申立書（家事従事者又は育児に当たっている者等の場合）
- 3 申請期間は、原則として次のとおりとする。
- (1) 新入学生は、入学手続期間内
 - (2) 在学生のうち、4月入学者は2月1日から2月末日まで
10月入学者は8月1日から8月末日まで

(資格審査)

第6条 長期履修を希望する学生の資格審査は、前条第2項の申請書等により当該学生が所属する専攻において行う。

- 2 専攻主任は、前項による審査結果を申請書類等を添えて研究科長に提出する。
- 3 審査に必要な具体の基準等については、研究科長が別に定める。

(学生への通知)

第7条 研究科長は、長期履修を認めた学生について掲示板に掲示するとともに、文書により当該学生にその旨を通知するものとする。なお、長期履修が認められなかった学生には、理由を付して通知しなければならない。

(授業料)

第8条 長期履修学生の授業料は、国立大学法人琉球大学料金規程第2条第2項の規定の定めによる。

(長期履修期間の短縮)

第9条 長期履修を必要とする理由が消滅し、標準修業年限で修了が見込める場合は、長期履修期間短縮願(別紙様式3)により長期履修期間を短縮することができる。

- 2 前項の短縮は1年単位とし、短縮が認められた場合の授業料は、国立大学法人琉球大学料金規程第8条第2項の規定の定めによる。

(報告)

第10条 研究科長は、長期履修を認めた学生に関する情報を文書により財務部へ報告しなければならない。

附 則

この要項は、平成22年1月27日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則(平成25年4月24日)

この要項は、平成25年4月24日から施行する。

附 則(平成30年3月7日)

この要項は、平成30年4月1日から施行する。

別紙様式2

琉球大学大学院長期履修(長期研究指導)計画書

令和 年 月 日

理工学研究科長 殿

指導教員氏名(自署) _____ 印

下記のとおり研究指導計画をお届けします。

記

入学希望者・在籍学生氏名	研究科
学籍番号	専攻
本来の履修期間 年 月 日 ~ 年 月 日 まで	希望する履修期間 年 月 日 ~ 年 月 日 まで
研究指導計画(具体的に)	

※ 指導教員は、長期履修制度を希望する入学手続者又は在学生から申請を受けた場合は、この書式「長期履修(長期研究指導)計画書」に具体的な計画を記載し、琉球大学の所定様式「長期履修申請書」の「指導教員の意見」に記載の上、併せて研究科担当事務に提出願います。

別紙様式3

長期履修期間短縮願

令和 年 月 日

理工学研究科長 殿

理工学研究科

専攻

しめい
氏名

印

下記のとおり、長期履修期間を短縮したいので許可願います。

記

学籍番号	
入学年月	令和 年 月
当初の修了年月	令和 年 月
当初の履修期間	令和 年 月 から 令和 年 月 まで (年 か月)
短縮後の修了年月	令和 年 月
短縮後の履修期間	令和 年 月 から 令和 年 月 まで (年 か月)
短縮理由 (長期履修を必要としなくなった理由等)	
指導教員の意見	
指導教員氏名 印	